

お寺のことや仏教のことをもっと 身近に!そんなことをまずは自分 で感じてみよう~、と思いながら 書いている寺嫁のつぶやき。 毎月ほぼ8日に発行

VOL. 8 (令和元年7月発行)







こんにちは! そろそろお盆の時期ですね。お盆というと8月のイメージがありましたが、7月がお盆、という地域もありまして…。とにもかくにも、お盆はご先祖様が帰ってきます。だから家族みんなでお迎えしてお参りしましょう!(^^)!

が、このお盆。始まりのきっかけのお話がありまして、今号ではそんなお話やお盆のことをご紹介します♪

 \leftarrow

お母さんの罪と、お盆の意味。

初めてこの話をきいたとき、「お母さん、どんな悪いことしたの?」 と思ったのですが、知ってびっくり!「あー、私も落ちちゃうだろう な…」と。お母さんが犯した罪、それはまさに我が子だけを大事にし すぎた罪なのです。難しめに書くと、我が子を育てるためにむさぼり の心が強く、他にわけ与えるという慈悲の心に欠けていた罪という ことだそうです。¹⁾



目連さんのお母さんだけでなく、私たちは怒りの心・欲ばりの心・愚痴ばかりの心のせいでさかさまに吊り下げられ、苦しみの中にいます。これをウラバンナと言い、漢字で書くと**盂蘭盆(うらぼん)**、略してお盆になりました。¹⁾²⁾

ということで!お盆はご先祖様のお参りをするだけでなく、苦 しみの中にいるすべての人のために祈り、自分ができる限りのこ とをしていく大事な行事なのです!

/_ 編集 横山 由馨

引用文献

- 1)『女性の仏教 日常編』 教化研究委員会 妙心寺宗務本所 昭和59年
- 2)『女性の仏教 檀信徒質問帳』 教化研究委員会 妙心寺宗務本所 昭和61年